

1-Bit MOBILE RECORDER

***MR-1***

System Version 1.5

**アップデート・ガイド**

**KORG**

このたびは、コルグ 1ビット・モバイル・レコーダー MR-1をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本機をより使いやすくするためにアップデートを行いました。このため、取扱説明書と一部異なる部分がありますので、確認の上使用してください。

## 目次

<b>レベル・メーター画面からのショートカット</b> .....	<b>3</b>
録音時 .....	3
再生時 / 停止時 .....	3
<b>録音関連の追加</b> .....	<b>4</b>
録音フォーマットにMP3を追加 .....	4
録音レベルの設定にStereoモードを追加 .....	4
録音時の画面変更 .....	5
<b>レベル・メーター画面の変更</b> .....	<b>5</b>
プレイ・モード設定表示用のアイコンを追加 .....	5
1bitフォーマット時のレベル・メーター画面の変更 .....	5
<b>システム・メニュー関連の追加、変更</b> .....	<b>5</b>
バックライト設定に“2sec”を追加 .....	5
LCDコントラストのリセット機能 .....	6
ハードディスクのフォーマットの仕様変更 .....	6
システム・バージョン・アップの名称変更 .....	6
システム設定のリセット(工場出荷時の設定に戻す)を追加 .....	6
<b>ライブラリー選択画面の変更</b> .....	<b>7</b>
対応ファイル以外の非表示化 .....	7
スクロール表示機能の追加 .....	7
ソート機能(アルファベット順)の追加 .....	7
MENUボタンの動作変更 .....	7
<b>そのほかの追加、変更</b> .....	<b>8</b>
メーター / カウンター画面をメニュー・リストに移動 .....	8
メーター・ピーク・ホールド設定に“∞”を追加 .....	8
クイック・プレイ機能の追加 .....	8
早戻しボタンの仕様変更 .....	8
プロテクト解除アイコンの変更 .....	9
マークのジャンプ機能追加と注意 .....	9
充電時間に関する情報 .....	9

# レベル・メーター画面からのショートカット

取扱説明書9ページの「レベル・メーター画面とメニュー・リスト (MENU) 画面」の説明で、“ディスプレイがレベル・メーター画面のとき、P-ダイヤルを押すとメーターの設定画面になります。”とありますが、以下のように仕様が変わりました。

## 録音時

レコーダーの状態が録音、録音待機するとき（録音LED点滅時）に、P-ダイヤルを押すと録音レベル設定画面（取扱説明書16ページ「録音レベルの調整」）に移動します。

メニュー・リスト  
(MENU) 画面



メーター画面



録音レベル設定  
(REC LEVEL) 画面



## 再生時 / 停止時

レコーダーの状態が再生、一時停止中、停止中のときは、P-ダイヤルを押すと再生モード（取扱説明書31ページ）により移動先画面が異なります。

**note** P-ダイヤルを長押しすると、再生モード画面（取扱説明書31ページ）に移動することができます。

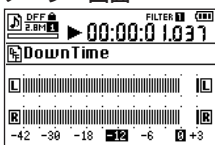
### 再生モードが “Current Proj/File”、“Current Folder” の場合

カレント・フォルダのライブラリー選択画面（取扱説明書18ページ「再生するプロジェクト/ファイルを選ぶ」）へ移動します。

メニュー・リスト  
(MENU) 画面



メーター画面



ライブラリー選択  
(LIBRARY) 画面



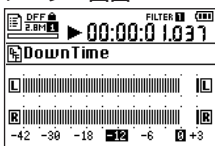
### 再生モードが “PlayList” の場合、プレイ・リスト画面

プレイリスト画面（取扱説明書34ページ「プレイ・リストの確認」）へ移動します。

メニュー・リスト  
(MENU) 画面



メーター画面



プレイリスト  
(PLAY LIST) 画面



# 録音関連の追加

## 録音フォーマットにMP3を追加

録音、再生できるプロジェクト/ファイル・フォーマットにMP3を追加しました。



本製品は、株式会社 高度圧縮技術研究所社のMP3エンコーダーISC-MP3 BF532 e Korg及びデコーダーISC-MP3 BF532 d Korgを搭載しています。

### MP3とは

人間の感じ取りにくい部分のデータを、間引くことによって高い圧縮率を得る、非可逆圧縮方式を採用したオーディオ・ファイル・フォーマットです。

MPEG1 Audioのレイヤー3 (拡張子.mp3)の略で、コンピューターやポータブル・デジタル・オーディオ機器に、多く用いられているフォーマットです。

### 録音時

録音フォーマットの選択 (取扱説明書16ページ) でサンプリング周波数44.1kHz、ビットレート192kbpsのMP3が選ぶことができます。

録音したMP3のプロジェクトはMP3\_PROJフォルダに保存されます (取扱説明書44ページ「対応フォルダ、ファイルネーム」参照)。

なお、録音時間の目安は、ハードディスク容量1Gあたり600分です。

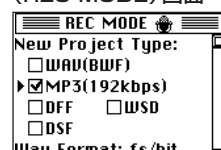
### 再生時

再生できるMP3の種類は、USBモードでAUDIOフォルダに取り込んだ、サンプリング周波数44.1kHz、または48kHzのビットレート32、40、48、56、64、80、96、112、128、160、192、224、256、320kbpsのファイルです。

#### 選択アイコン

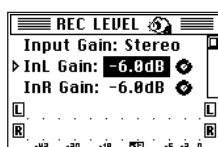
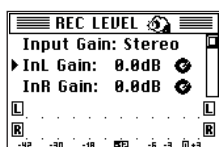


#### 録音モード (REC MODE) 画面



## 録音レベルの設定に Stereo モードを追加

録音レベル設定画面 (取扱説明書16ページ「録音レベルの調整」) の「Input Gain」に「Stereo」を選べると、Rどちらか片方のゲインを調整するだけで、両方が同じ録音レベルになります。これにともない、「Manual」の設定表示は「Indiv.」に変更になります。



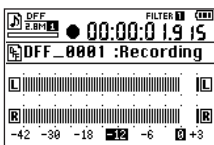
## 録音時の画面変更

録音待機、録音中の画面表示を変更しました。

録音待機



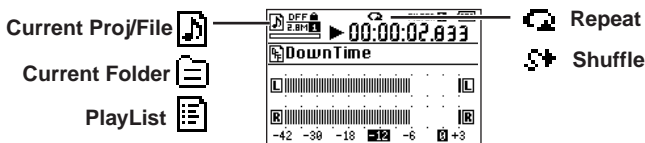
録音中



## レベル・メーター画面の変更

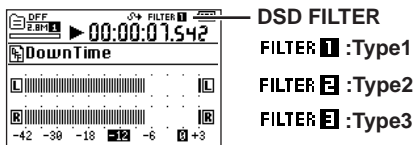
### プレイ・モード設定表示用のアイコンを追加

現在の再生モードをレベルメーター画面にアイコンで表示するようにしました。



### 1 bit フォーマット時のレベル・メーター画面の変更

1 bit フォーマット時のレベル・メーターの値“-12”アイコンを変更しました。これにより基準レベルの位置を明確化しています。また、DSD出力フィルターの設定(取扱説明書41ページ)をアイコンで表示するようにしました。



## システム・メニュー関連の追加、変更

追加、変更に合わせて、システム・メニュー項目の並び替えをしています。

### バックライト設定に“2sec”を追加

システム設定画面のバックライト設定(取扱説明書26ページ)の点灯時間に“2sec”を追加しました。

## LCD コントラストのリセット機能

画面の表示が見にくいときに、MENUボタンを長押しすると、システム設定画面の "LCD Contrast" が "4" に設定されます (取扱説明書38ページ)。

この機能はどの画面にいるときにも有効です。

## ハードディスクのフォーマットの仕様変更

システム・メニューの "HDD Format" (取扱説明書39ページ) を行ってもシステム設定はリセットされないように変更しました。フォーマットを実行するとハードディスク内のMR\_PROJ、AUDIOフォルダ内のプロジェクト/ファイルと MRPlayList.txtファイルはすべて消去されます (取扱説明書44ページ「ハードディスクの構成とファイル」参照)。

**note** システム設定をリセットしたい場合は、システム・メニューの "Factory Reset" を使用します。

## システム・バージョン・アップの名称変更

システム・メニューの "Load System" (取扱説明書40ページ) の名称を "SoftwareUpdate" に変更しました。なお、手順の変更はありません。

## システム設定のリセット(工場出荷時の設定に戻す)を追加

システム・メニューにシステム設定のリセット "Factory Reset" を追加しました。これにより、本機の各種設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

1. メニュー・ボタンを押して、メニュー・リスト (MENU) 画面から "SYSTEM" をP-ダイヤルで選択確定します。

システム設定 (SYSTEM) 画面が表示されます。

2. P-ダイヤルで "Factory Reset" を選択確定します。

3. 画面に "Factory Reset. Are you sure?" とメッセージが表示されます。



4. P-ダイヤルで [Yes] を選択確定します。

やめる場合は、[No]をP-ダイヤルで選択確定する (または、メニュー・ボタンを押す) と、システム設定 (SYSTEM) 画面に戻ります。

5. リセットが終わると、システム設定 (SYSTEM) 画面に戻ります。

# ライブラリー選択画面の変更

## 対応ファイル以外の非表示化

AUDIOファイル内の対応オーディオ・ファイル(取扱説明書36ページ)は表示されますが、それ以外のファイルは表示しないようにしました。

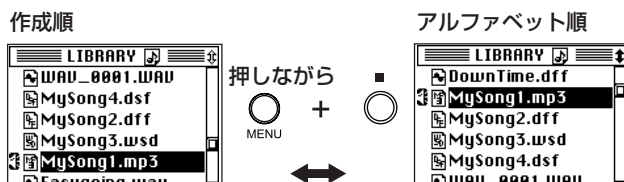
## スクロール表示機能の追加

選択されているファイル名が長くて一度に表示できない場合は、自動的にスクロール表示するようにしました。

## ソート機能(アルファベット順)の追加

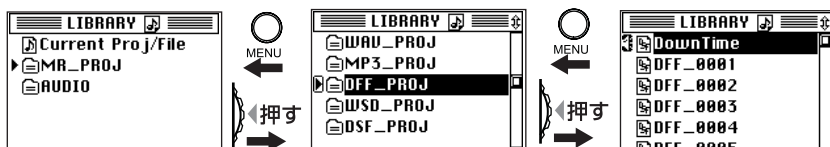
従来は、ライブラリー選択画面のフォルダー内のプロジェクト/ファイルの並びは、作成順(FAT順)になっていましたが、アルファベット順にソートして表示できるようにしました。

MENUボタンを押しながら、停止ボタンを押す度に、ライブラリーがアルファベット順、作成順と切り替わります。



## MENU ボタンの動作変更

ライブラリー選択画面から順を追って新たな画面入ったときに、MENUボタンを押す度に1つ前の画面に戻ります。



# そのほかの追加、変更

## メーター / カウンター画面をメニュー・リストに移動

ディスプレイがレベル・メーター画面のとき、P-ダイヤルを押すとメーター/カウンター画面に移動する仕様を廃したため、メニュー・リストにメーター/カウンター画面 "Meter/Counter" を追加しました。



## メーター・ピーク・ホールド設定に“∞”を追加

メーター/カウンター画面のMeter Peak Hold (ピーク表示保持時間) 設定 (取扱説明書24ページ) に“∞” (常に表示) が選べるようになりました(前図参照)。

ピーク表示をリセットするときは、メーター/カウンター画面のときに、MENUボタンを押します。

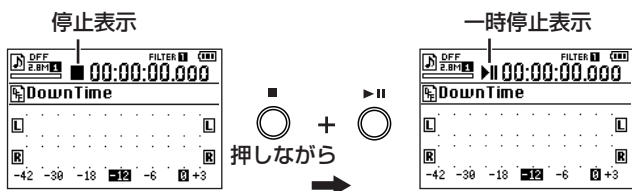
## クイック・プレイ機能の追加

本機は再生/ポーズ・ボタンを押してから、データを読み込んで再生を開始します (取扱説明書13ページ「再生する」)。このため、ボタンを押して再生を開始するまでに多少のタイム・ラグが発生します。

他の機器とタイミングを合わせて再生するのに便利な、クイック・プレイ機能を追加しました。

### 1. 停止中に停止ボタンを押しながら、再生/ポーズ・ボタンを押します。

レベル・メーター画面のレコーダの状態表示が一時停止になります。



### 2. 再生/ポーズ・ボタンを押します。

ボタンを押したと同時に現在の停止位置から再生が始まります。

## 早戻しボタンの仕様変更

再生モードが“Current Folder”または“Play List”のときに再生、一時停止時に早戻しボタンを押すと再生中のプロジェクト/ファイルの先頭に戻ります。なお、停止時や先頭から数秒内の再生、一時停止時は1つ前のプロジェクト/ファイルに移動します (取扱説明書18ページ「再生するプロジェクト/ファイルを選ぶ」参照)。



## プロテクト解除アイコンの変更

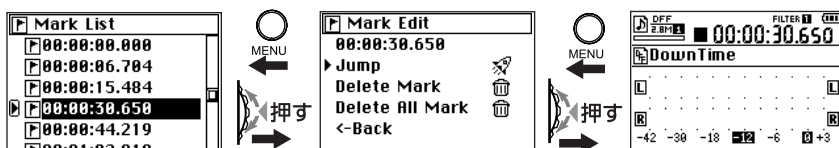
プロジェクト/ファイル設定画面のプロテクト解除アイコン(🔒 → 🔓)の視認性を高めました(取扱説明書29ページ「プロジェクトを編集できないようにする」参照)。

## マークのジャンプ機能追加と注意

マーク編集選択(Mark Edit)画面に“Jump”と、プロジェクトのフォーマットに依存するマークの登録、時刻の編集時の注意を追加しました(取扱説明書22ページ「マークの編集」参照)。

### マークのジャンプ

1. マーク・リスト (Mark List) 画面から移動先のマークをP-ダイヤルで選択確定します。  
マーク編集選択 (Mark Edit) 画面が表示されます。
2. “Jump” を選択確定すると、マーク時刻に移動後、自動的にメーター画面に戻ります。



マーク時刻の編集をして(取扱説明書22ページ「マーク時刻の編集」参照)“Jump”を選択確定して、編集後のマーク時刻に移動することもできます。

### マークの登録、時刻の編集(取扱説明書21、22ページ)の注意

WAV、DFF、WSDプロジェクトのときは、任意の位置にマークを登録、時刻の編集を行うことができますが、DSFプロジェクトでは最小約11.6ms単位でしかマークを登録、編集できません。

また、MP3プロジェクトでは、最小約26.1ms単位でしか、マークを登録、編集できません。なお、時刻の編集をしたときは、それぞれの条件内で最も近い位置に自動的に調整されます。

## 充電時間に関する情報

本機は、大容量充電電池を内蔵しているため、充電に多少時間がかかります。

電池アイコンがエンプティーのとき、再度フル充電に達するまでに5～6時間(電源オフ時)の充電が必要になります。

- ⚠ 初回使用時や充電電池の容量がない状態で長期間放置していた場合は、フル充電まで約8時間(電源オフ時)の充電が必要です。
- ⚠ 本機は充電電池の過充電防止のため、6時間で充電を停止します。6時間を超えて充電するときは、一度DC5V端子から、ACアダプターを外して再度接続してください。

